

フロイント産業株式会社
「経済産業省認定GNT企業」

JASDAQ
(証券コード 6312)

2019年2月期 第2四半期 決算説明資料

2019年10月18日

 **FREUND**

ディスクロージャー
新興市場銘柄
2017年度 優良企業



目次

- 2019年2月期 第2四半期 連結決算概況 . . . P.02
 - 2019年2月期 連結業績・配当予想 . . . P.15
 - 2019年2月期 重点方針の概要と進捗 . . . P.19
-
- <参考資料> . . . P.27
 - <Factsheet> . . . 別紙

2019年2月期 第2四半期
連結決算概況



連結決算サマリ

- 上期は機械事業のGE前倒しの反動と海外案件の下期偏重により減収減益
- 化成品は拡販効果で32%営業増益
- 機械受注は国内中心に回復

(単位：百万円)

	2018/2月期 上半期	2019/2月期 上半期	前年同期比増減	
	実績	実績	金額	%
売上高	9,789	9,117	△671	△6.9%
営業利益	1,074	592	△481	△44.8%
経常利益	1,091	684	△407	△37.3%
当期純利益	734	466	△268	△36.5%
一株純利益 (円)	42.59	27.60	△14.99	△35.2%
受注高	6,206	6,910	+704	+11.4%
受注残高	7,559	6,421	△1,137	△15.1%
設備投資	161	243	+81	+50.7%
減価償却費	171	162	△9	△5.4%
研究開発費	425	407	△17	△4.2%
ROA	3.8%	2.7%	-	-
ROE	5.9%	3.6%	-	-

機械部門：概況

- 分野別売上高

- 医薬品関連 : 前年比減収だが受注は内・外とも好転
- 産業関連 : LiB向け案件は引き合いあるが受注に至らず

- セグメント利益

- 前年の欧州向け大型高利益率案件のマイナス影響もあり減益

(単位：百万円)

	2018/2月期 上半期		2019/2月期 上半期	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
売上高	7,171	+25.9	6,145	△ 14.3
医薬品関連	6,132	+34.5	5,163	△ 15.8
産業関連	1,039	△ 8.7	981	△ 5.5
営業利益	868	+53.1	291	△ 66.5
受注高	5,984	△ 28.8	6,518	+8.9
医薬品関連	4,970	△ 31.1	5,514	+11.0
産業関連	1,014	△ 14.9	1,003	△ 1.1
受注残高	7,465	△ 23.6	6,233	△ 16.5
医薬品関連	6,605	△ 24.7	5,353	△ 19.0
産業関連	860	△ 13.2	880	+2.3
為替 (円/ドル：+は円安)	111.4	△0.3円/ドル	109.3	△2.1円/ドル

機械部門：グループ会社別動向

- 単体 : 前年の欧州向け大型案件を除けばほぼ前年並み
- FREUND-VECTOR社 : 7月にブラジルで大型案件を受注
- フロイント・ターボ社 : 国内産機受注は堅調

(単位：百万円)

	2018/2月期 上半期		2019/2月期 上半期	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
売上高	7,171	+25.9	6,145	△14.3
単体	4,775	+19.7	4,261	△10.8
FREUND-VECTOR社	1,884	+50.3	1,302	△30.9
フロイント・ターボ社	783	+11.0	817	+4.2
営業利益	868	+53.1	291	△66.5
FREUND-VECTOR社	△ 42	+196.6	△ 137	+226.4
フロイント・ターボ社	66	+53.0	△ 49	△174.2
受注高	5,984	△28.8	6,518	+8.9
単体	3,838	△28.4	3,591	△6.4
FREUND-VECTOR社	1,450	△46.1	2,189	+51.0
フロイント・ターボ社	695	+95.1	737	+5.9
受注残高	7,465	△23.6	6,233	△16.5
単体	5,703	△17.6	3,463	△39.3
FREUND-VECTOR社	1,179	△55.2	2,147	+82.1
フロイント・ターボ社	582	+176.4	622	+6.9

機械部門：地域別動向

- 日本：売上高はGE反動減残るも非医薬で下支え
- 米州：北米ほぼ前年並みに推移
- 欧州：前年の大型案件の反動により減収
- アジア：インド・中国が堅調

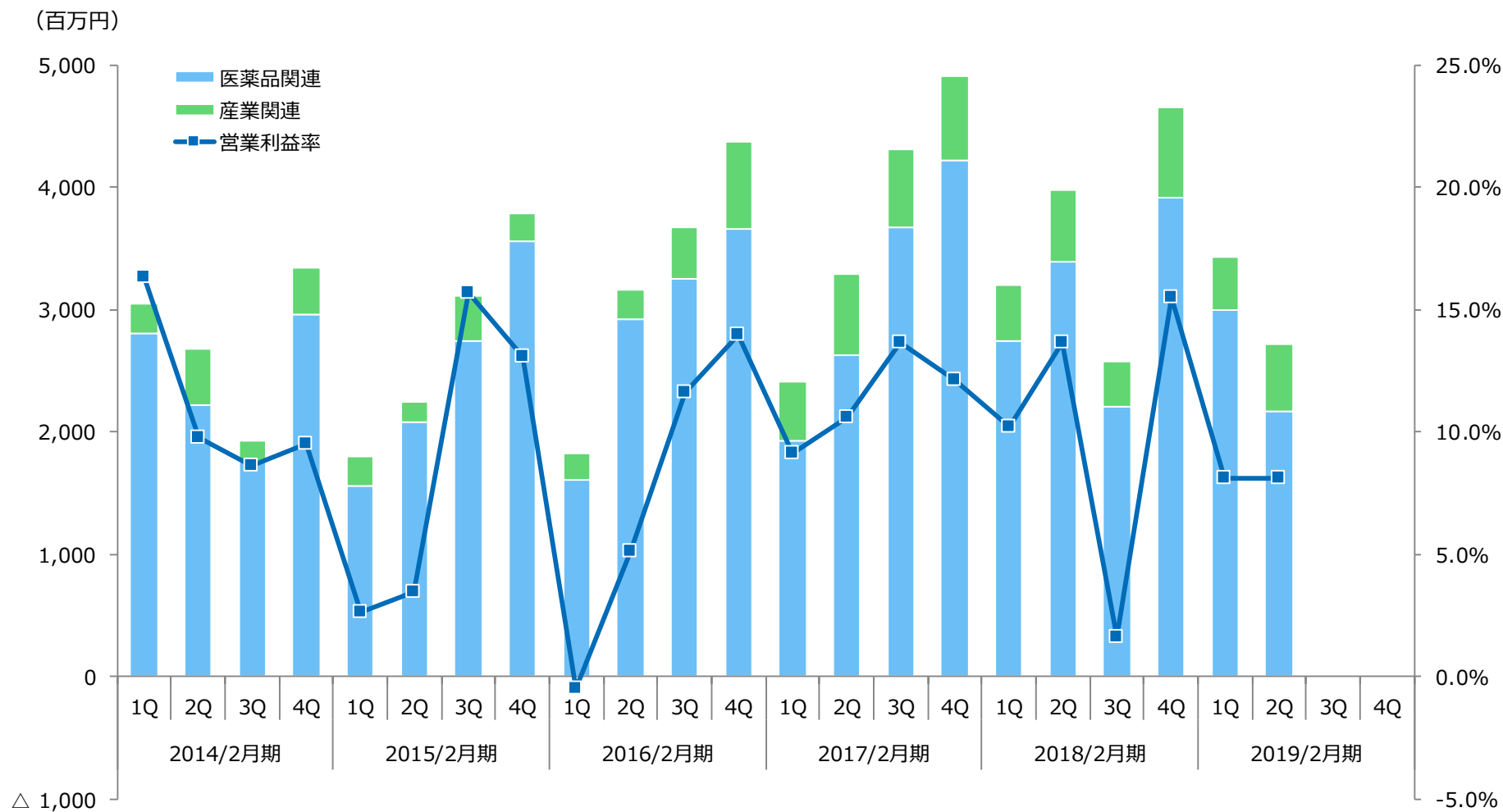
(単位：百万円)

	2018/2月期 上半期		2019/2月期 上半期	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
売上高	7,171	+25.9%	6,145	△14.3%
日本	4,559	+8.7%	4,352	△4.5%
海外	2,612	+73.8%	1,793	△31.4%
北米・南米	1,119	+1.4%	1,007	△10.0%
欧州・アフリカ	1,018	+286.3%	141	△86.1%
中東・アジア・太平洋	473	+251.8%	643	+35.8%

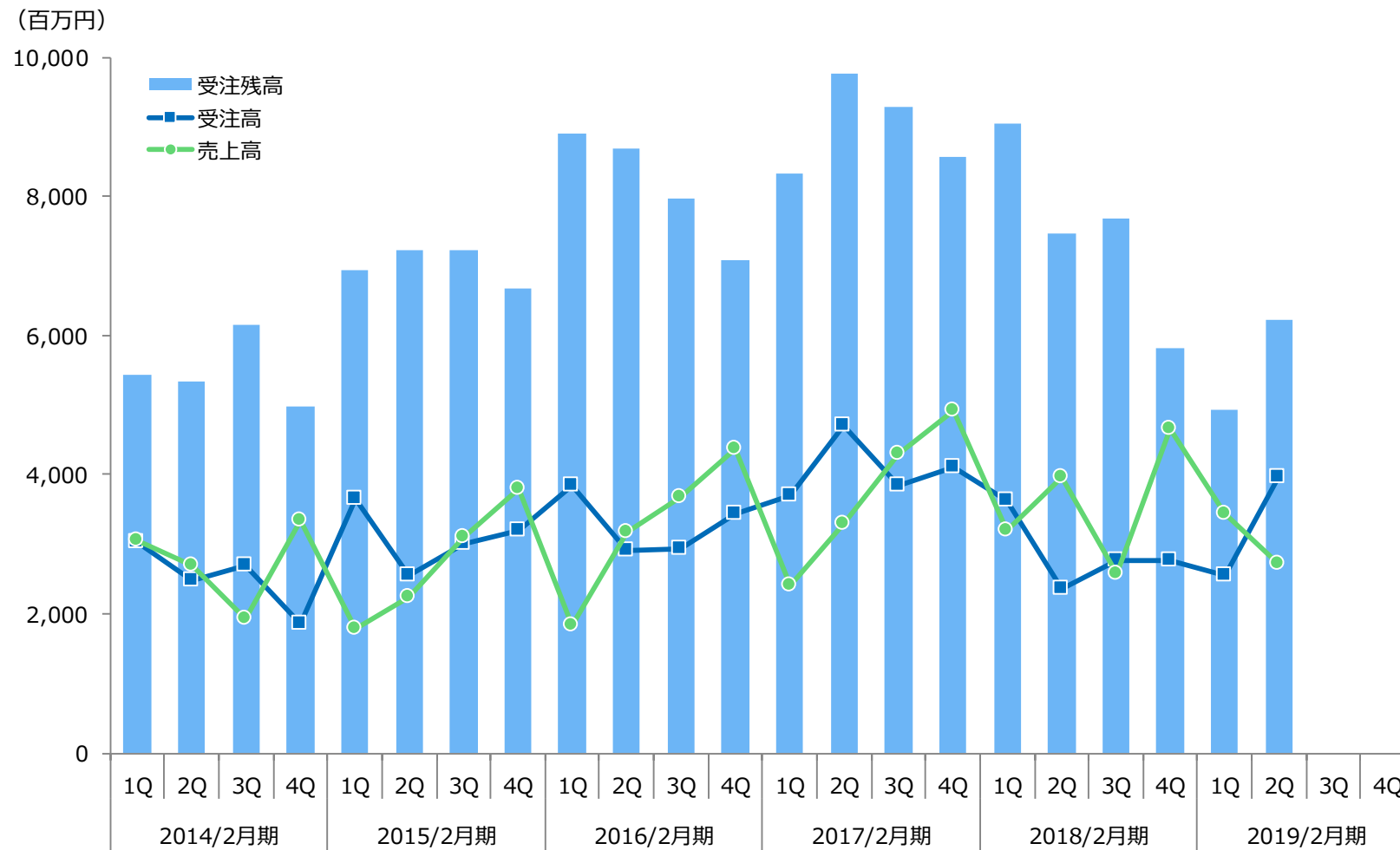
機械部門：四半期推移（分野別業績）

【売上高】

【営業利益率】



機械部門：四半期推移（売上高・受注高・受注残高）



化成品部門：概況

- 売上高
 - 医薬品添加剤 : 既存GE向けが増加、積極的な海外展開により25%増収
 - 食品品質保持剤 : 既存先堅調、海外市場の開拓により伸長
 - 輸出 : インド需要拡大に向けた供給体制を整備、販売が好調
- セグメント利益 : 増販効果により32%増益

(単位：百万円)

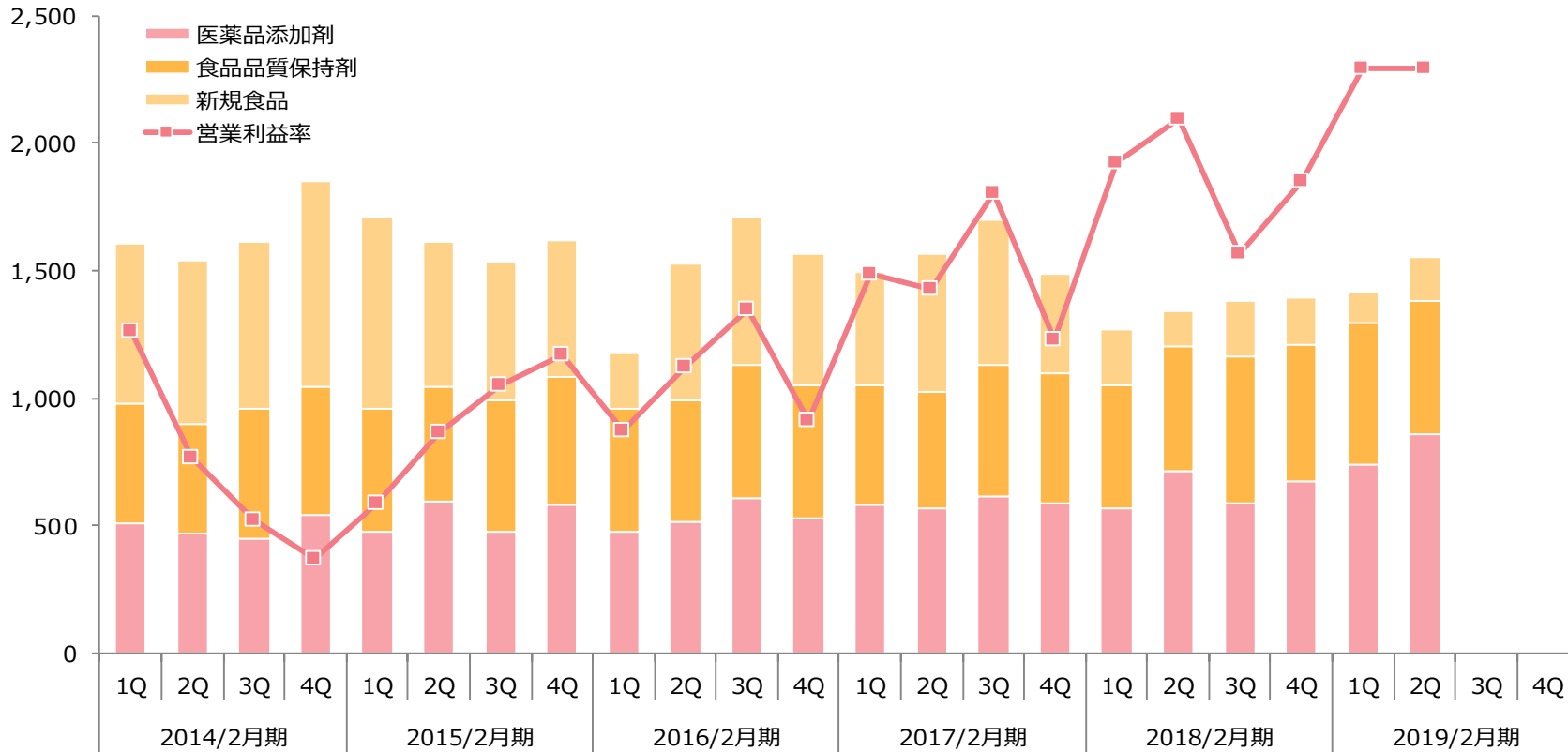
	2018/2月期 上半期		2019/2月期 上半期	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
売上高	2,617	△14.6	2,971	+13.5
医薬品添加剤	1,280	+11.3	1,603	+25.3
食品品質保持剤	980	+5.8	1,079	+10.1
新規食品	356	△63.9	287	△19.3
(輸出売上高)	187	+263.6	233	+24.7
営業利益	420	+17.9	556	+32.1

化成品部門：四半期推移（分野別）

- 販売数量増加により増益基調継続
- 医薬品添加剤は国内・海外ともに堅調
- 改善続く営業利益率

【売上高】

(百万円)



【営業利益率】

連結損益計算書サマリ

(単位：百万円)

	2018/2月期 上半期		2019/2月期 上半期		前年同期比増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	%
売上高	9,789	100.0%	9,117	100.0%	△671	△6.9%
売上原価	6,317	64.5%	6,100	66.9%	△216	△3.4%
売上総利益	3,471	35.5%	3,016	33.1%	△455	△13.1%
販管費	2,397	24.5%	2,423	26.6%	+26	+1.1%
営業利益	1,074	11.0%	592	6.5%	△481	△44.8%
営業外損益	17	0.2%	91	1.0%	+74	+433.8%
経常利益	1,091	11.2%	684	7.5%	△407	△37.3%
特別損益	△1	-0.0%	21	0.2%	+23	-
税引前利益	1,089	11.1%	705	7.7%	△383	△35.2%
当期純利益	734	7.5%	466	5.1%	△268	△36.5%

営業外損益

- ・営業外収益 → 68
- ・営業外費用 → △6

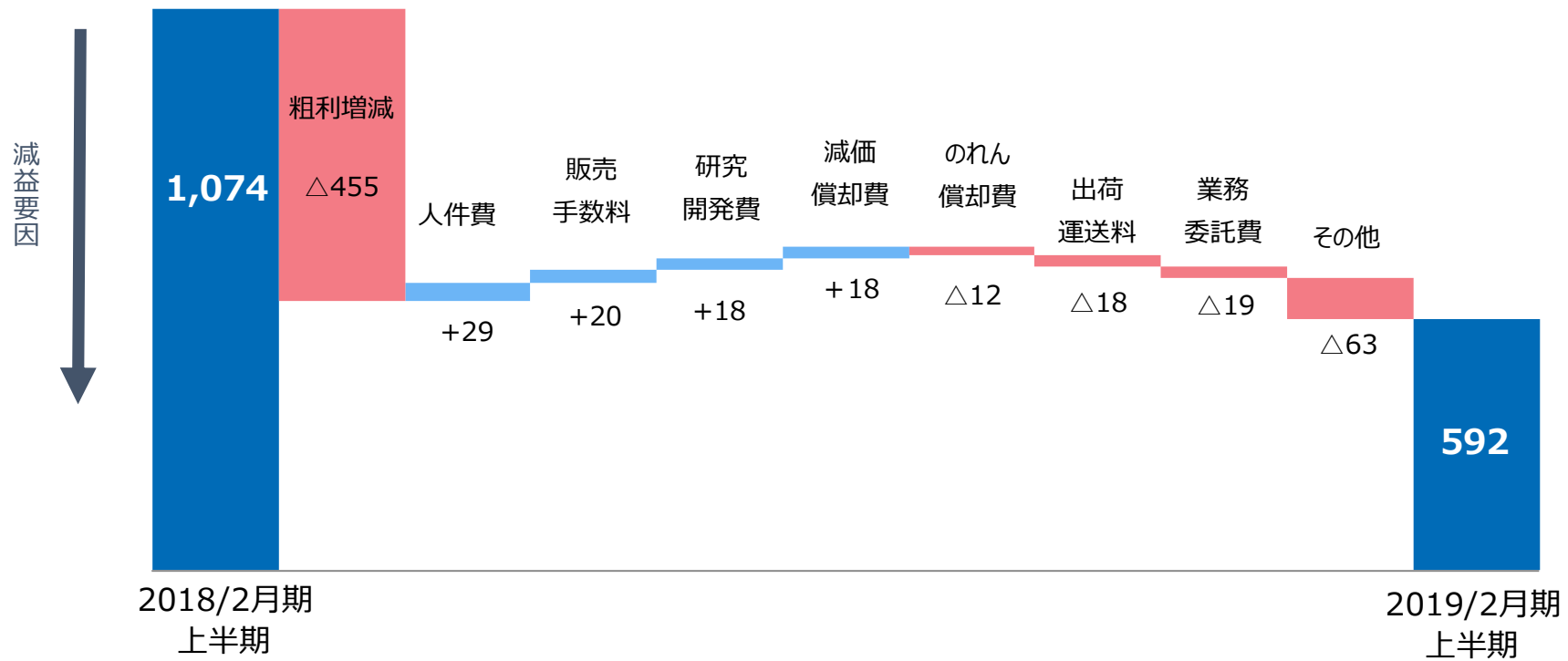
特別損益

- ・投資有価証券償還益 → 23
- ・固定資産除却損 → △2

連結営業利益増減分析

- 欧州向け高収益案件の反動および期ずれで減益
- 販管費は大きな特殊要因なく、ほぼ前期並み

(単位：百万円)



連結貸借対照表サマリ

(単位：百万円)

	2018/2月期末	2019/2月期 2Q末	増減額	
流動資産	14,784	12,991	△1,793	
現金及び預金	6,568	5,245	△1,322	
売上債権 ※1	4,451	4,377	△74	
棚卸資産	3,185	2,802	△383	棚卸資産 △383百万円 ・商品・製品 +102 ・仕掛品 △525 ・原材料・貯蔵品 +38
固定資産	4,341	4,493	+152	
有形固定資産	3,370	3,554	+183	有形固定資産 ・建物及び構築物 +14 ・建物仮勘定 +54 ・その他 +68
無形固定資産	102	91	△11	無形固定資産 ・のれん △12 ・ソフトウェア +1
投資その他資産	868	847	△20	
資産合計	19,125	17,484	△1,641	
流動負債	5,564	4,312	△1,252	
仕入債務 ※1	2,823	2,142	△681	
前受金	1,498	940	△558	
固定負債	318	319	+1	
退職給付に係る負債	200	198	△1	
負債合計	5,883	4,632	△1,251	
純資産合計	13,242	12,852	△389	

※1 電子記録債権債務含む

連結キャッシュ・フロー計算書サマリ

	(単位：百万円)	
	2018/2月期 上半期	2019/2月期 上半期
営業キャッシュ・フロー	△ 375	△ 230
税引前利益	1,089	705
減価償却費	171	162
売上債権の増減額（△は増加）	△ 632	91
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 602	338
前受金の増減額（△は減少）	△ 113	△ 573
仕入債務の増減額（△は減少）	306	△ 724
法人税等の支払額	△ 460	△ 332
投資キャッシュ・フロー	△ 224	△ 190
有形固定資産の取得による支出	△ 228	△ 205
財務キャッシュ・フロー	△ 368	△ 918
リース債務の返済による支出	△ 24	△ 3
配当金の支払額	△ 343	△ 343
現金及び現金同等物 増減額	△ 982	△ 1,322
現金及び現金同等物 期末残高	6,000	5,245
フリー・キャッシュフロー	△ 600	△ 420

2019年2月期
連結業績・配当予想



連結業績予想サマリ

- 機械事業の落ち込みを化成品事業で下支え
- グループ挙げてのコスト管理強化で収益横ばい圏を目指す

(単位：百万円,円)

	2018/2月期 (実績)			2019/2月期 (実績)	2019/2月期 (予想)	前期比増減	
	上半期	下半期	通期	上半期	通期	金額	%
売上高	9,789	10,012	19,801	9,117	20,000	+198	+1.0%
営業利益	1,074	896	1,971	592	1,900	△71	△3.6%
経常利益	1,091	902	1,994	684	1,900	△94	△4.7%
純利益	734	743	1,477	466	1,350	△127	△8.6%
一株純利益	42.59	-	85.69	27.60	78.29	△7.40	△8.6%
設備投資	161	362	524	243	500	-	-
減価償却費	171	173	344	162	300	-	-
研究開発費	425	437	862	407	750	-	-

部門別業績予想サマリ

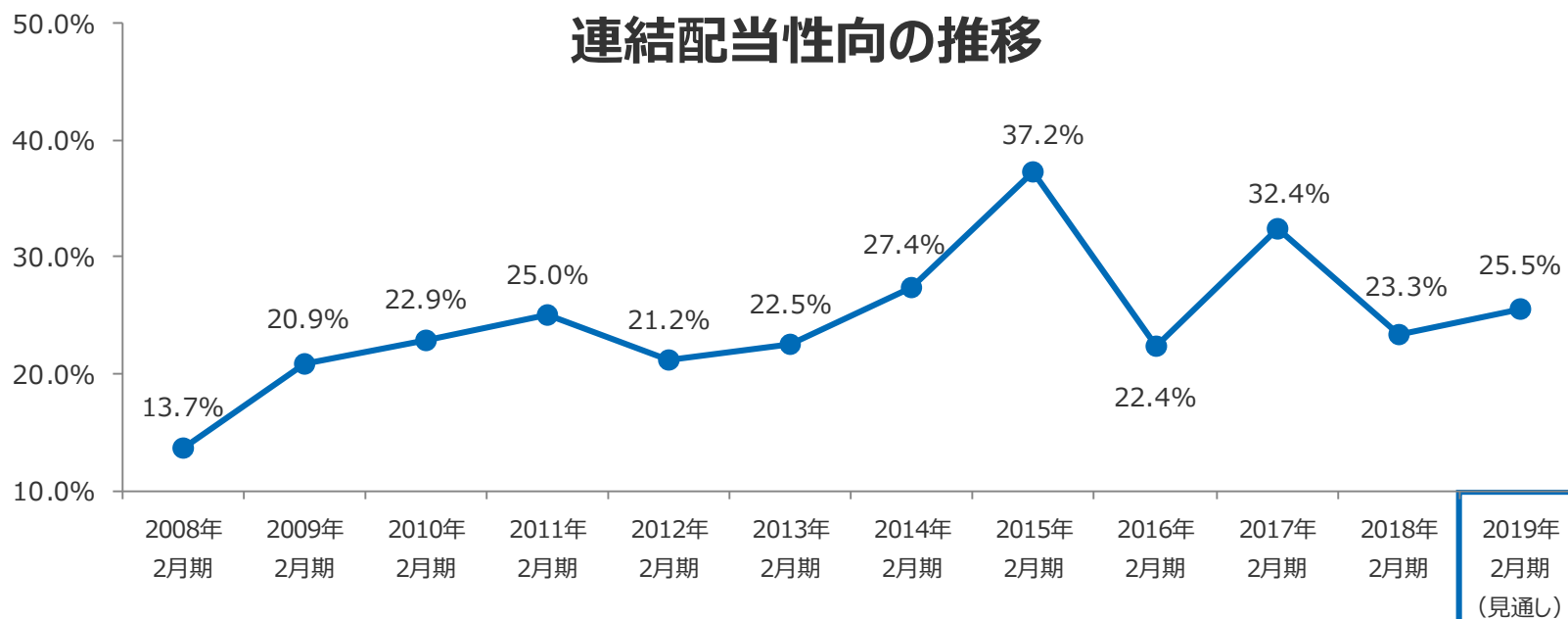
- 機械部門 : 売上高は下期偏重となっている納期の確実な取り込み
- 化成品部門 : 医薬品添加剤の国内拡販および輸出（インド向け）強化

(単位：百万円)

	2018/2期 (実績)				2019/2期 (実績)	2019/2期 (予想)			前期比増減	
	上半期	下半期	通期	構成比 (%)		上半期	通期	構成比 (%)	金額	%
連結売上高	9,789	10,012	19,801	100.0%	9,117	20,000	100.0%	+198	+1.0%	
機械部門	7,171	7,231	14,403	72.7%	6,145	14,000	70.0%	△403	△2.8%	
化成品部門	2,617	2,780	5,398	27.3%	2,971	6,000	30.0%	+601	+11.1%	
セグメント利益	1,074	896	1,971	100.0%	592	1,900	-	△71	△3.6%	
機械部門	868	762	1,631	82.8%	291	-	-	-	-	
化成品部門	420	380	801	40.6%	556	-	-	-	-	
全社、消去	△ 215	△ 246	△ 461	△ 23.4%	△ 254	-	-	-	-	
為替(円/ドル：+は円高)	111.44	111.46	111.46	-	109.33	110.00	-	-	-	

配当予想サマリ

- 年間配当性向目標は30%
- 一株当たり配当金は20円を計画



当期純利益 (百万円)	943	619	563	516	608	765	787	695	961	1,064	1,477	1,350
1株当たり配当金 (円)	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	10.0	12.5	15.0	12.5	20.0	20.0	20.0
発行済株式総数 (千株)	4,600	4,600	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	9,200	18,400	18,400	18,400

(注) 2009年6月1日付け及び2016年3月1日付けで株式分割1対2を実施しており、2016年2月期以前の配当金は分割調整後の金額です。

2019年2月期
重点方針の概要と進捗



2019年2月期の重点方針

- 機械セグメント

- 新製品（錠剤印刷機）の拡販
- FREUND-VECTOR社の収益向上
- 非医薬分野（栄養補助食品など潜在市場）の深耕
- メンテナンスサービスの強化
- LiB関連向け事業基盤整備・受注活動強化

- 化成品セグメント

- 海外向け添加剤の拡販
- 海外向け錠剤印刷用インクの開発
- C D O（製剤開発受託）事業の準備
- 品質保持剤の生産体制の効率化

機械部門：進捗状況

- 国内医薬向けの受注は底打ち
- FREUND-VECTOR社はラボ施設のリニューアルへ
- 非医薬分野向け装置の営業強化

医薬品関連

新製品①錠剤印刷機の受注獲得	△
----------------	---



②連続生産システムの受注獲得	○
----------------	---



FREUND-VECTOR社の収益向上	△
---------------------	---



メンテナンスサービスの強化	△
---------------	---



産業関連

非医薬品分野（栄養補助食品など）の深耕	△
---------------------	---



LiB関連向け事業基盤整備・受注活動強化	△
----------------------	---



機械部門：「Granuformer」を軸とした連続生産システムの受注活動開始

● 国内大手新薬メーカーより受注

バッチ生産から連続生産へ 連続生産システムの概要

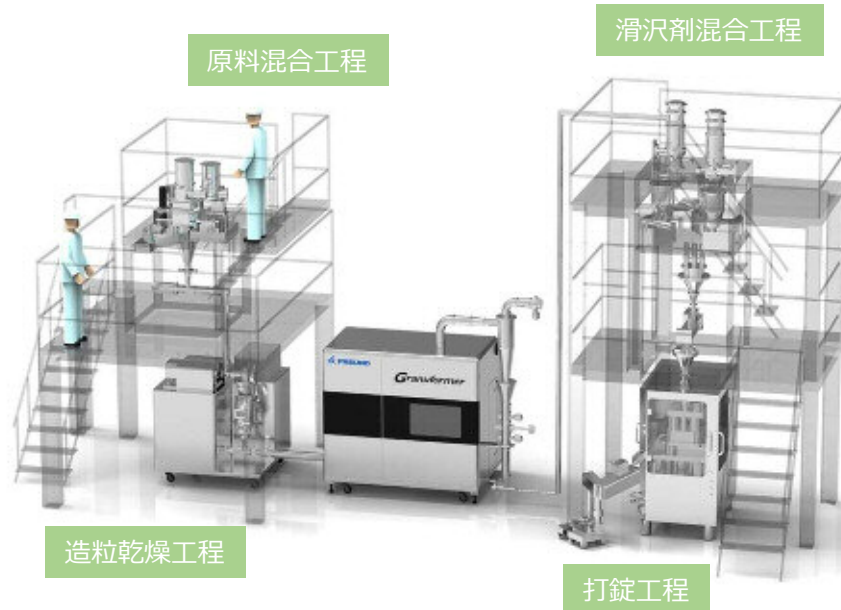
原料供給～混合～造粒～乾燥～滑沢剤・後末混合～打錠までを一連の流れで実施します。また、PAT*を駆使し、工程ごとの品質モニタリングを行います。

*Process Analytical Technology: プロセス解析工学



フロイント独自のフィードバック制御機構

PATによる品質データを短時間で取得できるため、プロセスパラメータに対して即時フィードバック制御を実施し、管理範囲の逸脱を防ぎ、安定した生産を実現します。



化成品部門：進捗状況

- 医薬品添加剤は順調に拡大
- 品質保持剤は浜松事業所の新混合設備が稼働開始

医薬品添加剤		品質保持剤	
海外向け添加剤の拡販	○	海外向け保持剤の拡販	△
CDO（添加剤開発受託）事業の準備	△	菓子業界以外の食品市場開拓	△
海外向け錠剤印刷用インクの開発	△	水分活性測定器の海外仕様検討	△
生産能力の増強	○	浜松事業所内の増産体制構築	○
生産設備の効率化	△	品質管理システムの導入	△

化成品部門：医薬品添加剤・品質保持剤事業のグローバル化を推進

- アジア地域での販売代理店網構築を加速

- 販売戦略

- 医薬品添加剤

- インド・中国・米国での代理店網の構築と客先でのセミナーを実施

- 品質保持剤

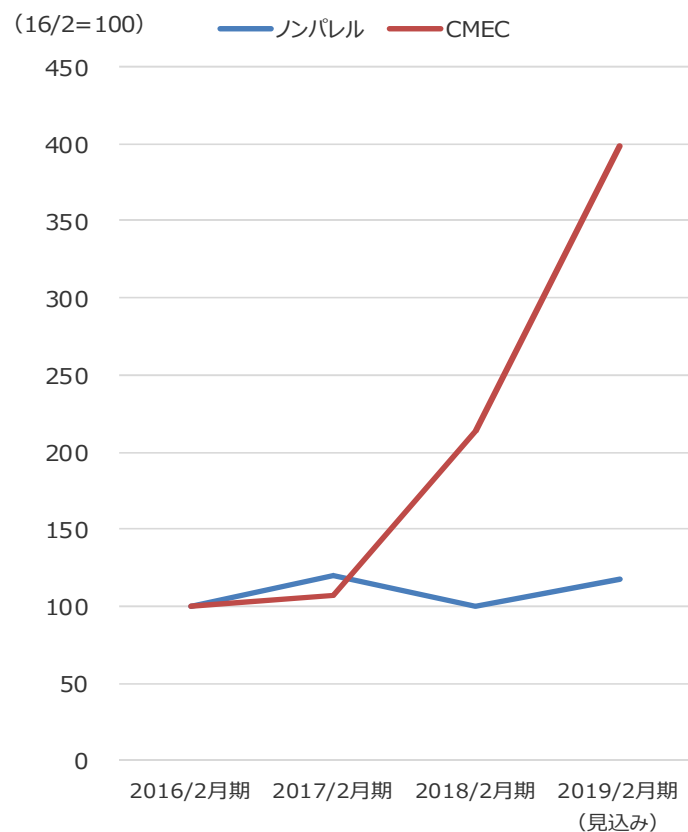
- 中国・台湾・タイのコンビニエンスストアに展開している製菓・製パン製品へのアプローチ

医薬品のグローバル生産拠点であるインド、医薬品産業の育成や低品質医薬品の規制を強化しつつある中国は、機械事業のみならず、医薬品添加剤事業にとっても大きな潜在市場

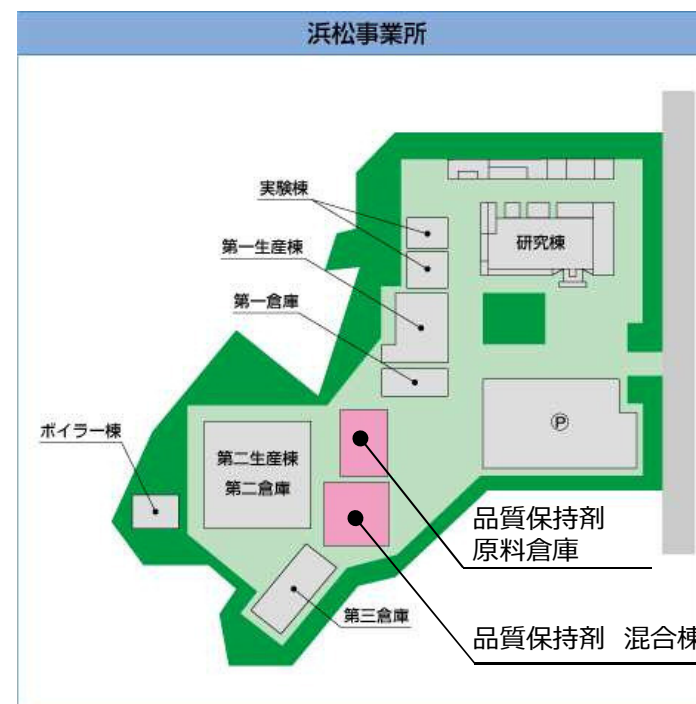


生産能力増強を進める化成品事業

● 医薬添加剤の生産量推移



● 品質保持剤の生産能力を増強



<トピック>

「アンチモールド」が第21回日食優秀食品資材部門賞を受賞

- 製品の案税制や長年培ってきたノウハウ・技術サポートが評価され、第21回日食優秀食品資材部門賞を受賞

「アンチモールド」とは、弊社が開発した最初の食品品質保持剤で、1978年の販売開始から今年で40年を迎えます。アンチモールドは、アルコールを粉末・ゲル化し、小袋に充填したもので、静菌・食感保持などを目的に、製菓製パン業界を中心に全国の食品業界の皆様にご利用いただいています。

**発売から40周年を迎え、
国内外で100億個以上の累計販売実績を実現**

フードロスの削減や少子高齢化という社会的流れのなか、食の個包装化ニーズの拡大を見据え、製品ラインアップの拡充や生産体制の強化などに取り組んでいます。

■ 当社の品質保持剤 ■



「アンチモールド」



「ネガモールド」シリーズ



授賞式の様子



(参考資料)

- ・ プロフィール
- ・ セグメント情報

プロフィール

● 社名	:	フロイント産業株式会社
● 設立	:	1964年4月
● 代表者	:	代表取締役社長 伏島 巖
● 所在地	:	東京都新宿区西新宿六丁目25番13号
● 資本金	:	10億3,560万円 (2018年8月末現在)
● 売上高	:	198億円 (2018年2月期：連結)
● 従業員	:	415名 (2018年8月末現在：連結)
● 事業内容	:	機械事業 …… 造粒・コーティング装置等の製造販売 化成品事業 …… 医薬品添加剤、食品品質保持剤等の製造販売
● グループ会社	:	FREUND-VECTOR CORPORATION フロイント・ターボ株式会社

当社グループ各社とR & D拠点



フロイント産業
株式会社

技術開発研究所
(静岡県浜松市)

独創的技術での
グローバル化を
積極的に推進

マリオン・ラボ
(米国/アイオワ州)

フロイント・ターボ
株式会社

FREUND-VECTOR
CORPORATION

米国/アイオワ州

神奈川県横須賀市

国内ユーザー

機械装置/化成品の販売

ミラノ・ラボ
(イタリア/ミラノ)

機械装置/
化成品の販売

海外ユーザー

ビジネスモデルの特徴は「Pen」と「Ink」

1. 機械部門



- 医薬品、食品、ファインケミカルなどのさまざまな分野向けに造粒、コーティング装置などを製造・販売
- コーティング装置の国内販売シェアはトップ
アジア市場に加え、米国子会社の欧・米展開も加速
世界で製剤技術と機械装置を唯一共有する
- 造粒・コーティング技術に粉碎・分級技術を融合させることで産業向け装置の拡販も注力

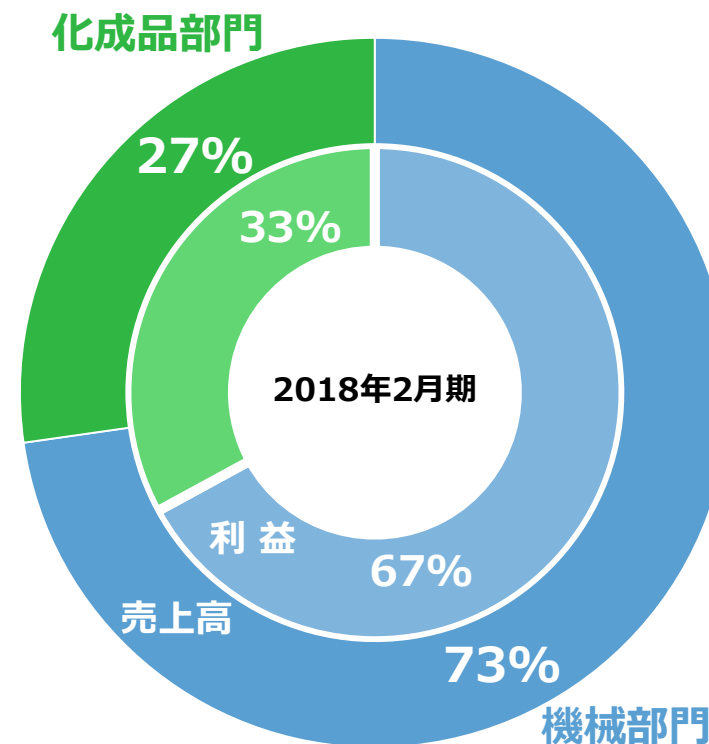
2. 化成品部門



- 医薬品添加剤、食品品質保持剤、栄養補助食品などを製造・販売
- 医薬品添加剤は、GMP※1対応設備で生産
- 食品品質保持剤は、さまざまな食品の品質保持に利用され、安全な食生活に役立つ
- 造粒・コーティング技術を用い、ユーザーとの共同開発で栄養補助食品やシームレスミニカプセルを商品化

※1 GMP : Good Manufacturing Practice

セグメント別 売上高及び利益構成



連結売上高 **198.0**億円
連結営業利益 **19.7**億円

グループのビジネスフィールド

- 医薬品の製造工程に基づくフロイントグループの事業領域



機械部門：医薬品会社向け造粒・コーティング装置が主力

- 機械部門は、医薬品向け業界が85%、産業機械向けが15%
- 医薬品会社向けの造粒装置やコーティング装置が主力、錠剤印刷機も展開
- 産業機械にも注力



自動錠剤
コーティング装置
(ハイコーター FZ)



錠剤印刷装置
(タブレックス・レボ)



攪拌造粒装置
(バランスグラン)

機械部門：グループ資源の有効活用

製造面

海外向け仕様のハイコーター (ハイコーターオリジナル)



製造



受注・販売

(インド他
アジア圏向けに販売)

開発・販売面

F：フロイント産業 F-V：FREUND-VECTOR
F・T：フロイント・ターボ

	開発	販売
ハイコーター FZ	F	F、F-V
グラニューレックス	F	F、F-V
スフェレックス	F	F、F-V
Comp 4 (制御システム)	F-V	F、F-V
フローコーター 12bar	F-V	F、F-V
ターボスクリーナー	F・T	F・T、F-V

フロイントグループの事業ポートフォリオ

※1 事業分野における「△」は、一部製品供給を行っていることを示します。
※2 内製工程における「△」は、一部製造委託を含むことを示します。

部門	事業会社	事業分野 ※1		内製工程 ※2		
		医薬品	非医薬品	開発・設計	製造	テスト
機械	フロイント産業	○	○	○	—	○
	FREUND-VECTOR	○	△	○	○	○
	フロイント・ターボ	△	○	○	○	○
化成品	フロイント産業	○ (医薬品添加剤)		○	△	○
			○ (機能的食品原料)	○	○	○
			○ (食品品質保持剤)	○	△	○

化成品部門：ヘルスケア関連も拡大する製品群

- 医薬品添加剤、食品品質保持剤、栄養補助食品などで構成
- 医薬品添加剤に注力

1. 医薬品添加剤

- ・直打用賦形剤
- ・吸着剤・固形化剤・流動化剤
- ・白色着色剤
- ・滑沢剤
- ・光沢剤



2. 食品品質保持剤

- ・食品添加剤
- ・食品品質保持剤



3. 栄養補助食品・他

- ・シームレスミニカプセル
- ・AQshelax (水性シエラック液)
- ・サプリメント



フロントグループ ディスクロージャーポリシー

1. 情報開示の基本方針

当社は、広く社会に信頼される企業として、経営の透明性向上を重要な責務のひとつと考えています。その考えに基づき、すべてのステークホルダーの皆さまに、会社情報の公平かつ適時適正な開示を継続的にを行います。

2. 情報開示の基準

当社は、会社法、金融商品取引法などの関係法令および当社が上場する証券取引所が定める適時開示に関する諸規則にしたがって、情報開示を行います。

当社は、関係法令および適時開示に関する諸規則に該当しない情報であっても、株主・投資家の皆さまの投資判断にとって必要であると考えられる情報については、積極的に開示いたします。

3. 情報開示の方法

当社は、東京証券取引所の提供する適時開示情報伝達システム（Timely Disclosure network、以下「TDnet」という）を通じて情報を開示いたします。TDnetにより開示した情報は、情報開示の適時性・公平性に配慮し、速やかに当社のインターネットホームページに掲載いたします。

そのほかの情報についても、適時開示の趣旨に則り、プレスリリース、当社のインターネットホームページへの掲載などにより公平かつ迅速に開示いたします。より多くのステークホルダーの皆さまに分かりやすい開示を行うため、開示情報は日本語とあわせ、その英訳の開示に努めます。

4. インサイダー取引の未然防止

当社は、内部情報の適切な管理および株式などの売買などについて遵守すべき基本事項を社内規則に定め、インサイダー取引規制の周知徹底と株式などの売買管理体制の適切な運用により、インサイダー取引を未然に防止します。

5. 沈黙期間

当社は、決算情報の漏洩を防止し、法令遵守および公平性を確保するため、各四半期決算期日の翌日から当該決算発表日までを「沈黙期間」と定めます。当該期間中は、決算に関連するコメントや質問・照会に対する回答は差し控えさせていただきます。ただし、業績が予想と大きく乖離する可能性がある場合には、適時開示に関する諸規則に従い適時適正に開示いたします。

6. 将来予測について

当社が開示する情報の中には、業績予想以外にも戦略、事業計画などの将来予測に関する情報が含まれておりますが、これらの情報は作成段階において入手可能な情報をもとに判断したものであり、その後の経済情勢や市場環境の変化などによって、将来予測は大きく異なる可能性があります。

(2017年3月27日制定)

I R活動の方針

当社は、2017年3月27日に取締役会で決定された以下の方針に基づきIR活動を実施しています。

株主・投資家との建設的な対話に関する方針

当社は、会社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上をめざし、株主・投資家の皆様との建設的な対話を積極的に進めます。当社の経営方針や経営状況、企業文化をわかりやすく説明し、株主・投資家の皆様のご理解を得て、「FREUNDファン」として継続的にご支援いただけるように努めます。

1. 推進体制株主・投資家の皆様との対話

IR担当部署のコーポレート・コミュニケーション部が担い、社長が統括します。また、IR管掌取締役が社長を補佐します。株主の皆様との対話を促進するため、社内に関連部門は、開示資料の作成・審査や必要な情報の共有など、積極的に連携を図り、公正且つ迅速に情報開示を行います。

2. ステークホルダーとの対話

当社は期末及び第2四半期の決算説明会（第1・3四半期はスモールミーティング）を実施し、その情報は当社ウェブサイトに掲載します。また、中長期経営計画を策定した際には、経営戦略や経営計画についてわかりやすく説明いたします。さらに、機関投資家への訪問も積極的に実施し、経営方針や業績の説明を行います。また、証券会社主催の投資家フォーラムや個人投資家説明会等にも参加します。

株主通信やFREUND Report（統合報告書）の発行、ウェブサイト専用ページ（<http://www.freund.co.jp/ir/>）の開設などにより、事業や財務情報とともに財務諸表に載らない資産（見えない資産）を紹介することで当社グループの企業価値を正しくご理解いただけるように、情報開示の充実に努めます。

3. 株主・投資家からの意見を社内へフィードバックする仕組み

株主・投資家の皆様との対話において把握された意見は、社長、取締役や関係各部に適宜報告し、情報を共有します。

4. インサイダー情報の管理

各四半期の決算期末日より決算発表日までの期間はサイレント（沈黙）期間とし、投資家の皆様との対話を制限しています。インサイダー情報については、社内の内部情報管理・内部者取引規制に関する規程に従い、情報管理の徹底を図っています。

〈お問い合わせ先〉
フロイント産業株式会社
コーポレート・コミュニケーション部

TEL:03-6890-0767
FAX:03-6890-0870
E-Mail : ir@freund.co.jp

当社IRサイトもご覧ください。 <http://www.freund.co.jp>

本資料には当社の計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれております。この「将来予測に関する記載」には発表日時点までに入手可能な情報に基づいた経営判断や前提が述べられております。そのため諸与件の変化により、実際の業績は「将来予測に関する記載」とは異なる結果となる可能性があります。従って本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来に亘って正確であることを保証するものではないことを、ご了解いただきますようお願い致します。なお、掲載内容について当社はあらゆる面から細心の注意を払っておりますが、それらには誤りやタイプミス等が含まれる可能性があります。

機械事業の受注高・受注残高

2018年10月
フロント産業

百万円

			1 Q	2 Q	3 Q	4 Q	通期		上期	下期	
受注高	分野別	医薬品関連	53期	3,016	4,199	3,359	3,519	14,093		7,215	6,878
			54期	3,127	1,843	2,425	2,162	9,557		4,970	4,587
			55期	1,924	3,591					5,515	
		産業機械関連	53期	674	518	478	597	2,266		1,192	1,074
			54期	497	517	338	604	1,957		1,015	942
			55期	630	374					1,004	
		合計	53期	3,690	4,717	3,837	4,115	16,359		8,407	7,952
			54期	3,624	2,361	2,763	2,766	11,514		5,985	5,529
			55期	2,554	↑ 3,965	←20だけの一四半期でも40億円弱の高水準				↑ 6,519	
	特記事項	国内医薬品関連 (上記の医薬品関連 -下記FV受注高)	53期	1,927	2,597	2,656	2,114	9,295		↑ 半期で65億円の受注迄 回復	
			54期	2,045	1,475	1,219	1,004	5,743			
			55期	1,233	↑ 2,092	←20だけの一四半期でも20億円台に回復					
	国内・海外別	国内受注	53期	2,570	2,892	3,032	2,090	10,584		5,462	5,122
			54期	1,649	1,712	1,377	1,479	6,218		3,361	2,856
			55期	1,592	↑ 2,274	←ターボの受注低迷は残念だが増加基調				3,866	
		海外受注	53期	1,120	1,825	804	2,026	5,775		2,945	2,830
			54期	1,975	649	1,386	1,287	5,296		2,624	2,672
			55期	962	↑ 1,691	←FVの大型受注(ブラジル向)が寄与				2,652	
	各社別	産業受注高	53期	2,370	2,989	2,692	2,300	10,351		5,359	4,991
			54期	2,221	1,617	1,241	1,122	6,202		3,839	2,363
55期			1,323	↑ 2,269					↓ 3,592		
FV受注高		53期	1,088	1,602	703	1,404	4,798		2,691	2,107	
		54期	1,082	368	1,206	1,158	3,814		1,450	2,364	
		55期	691	↑ 1,498					↑ 2,189		
ターボ受注高		53期	231	126	442	411	1,210		357	854	
		54期	321	375	316	486	1,498		696	802	
		55期	540	↓ 198					↑ 737		
合計		53期	3,690	4,717	3,837	4,115	16,359		8,407	7,952	
		54期	3,624	2,361	2,763	2,766	11,514		5,985	5,529	
		55期	2,554	↑ 3,965					↑ 6,519		

			1 Q末	2 Q末	3 Q末	4 Q末	
受注残高	分野別	医薬品関連	53期	7,242	8,776	8,425	7,742
			54期	8,149	6,605	6,828	5,026
			55期	3,916	↑ 5,353		
		産業機械関連	53期	1,077	990	864	820
			54期	896	860	854	797
			55期	1,013	↓ 880		
	合計	53期	8,319	9,766	9,289	8,562	
		54期	9,045	7,465	7,682	5,823	
		55期	4,929	↑ 6,233	←受注残高60億円台に回復		
	各社別	産業受注残高	53期	6,232	6,924	6,556	6,544
			54期	6,390	5,704	5,666	3,999
			55期	2,554	↑ 3,464	←受注残増加	
		FV受注残高	53期	1,783	2,631	2,280	1,509
			54期	2,224	1,179	1,405	1,218
			55期	1,521	↑ 2,147	←受注残増加	
ターボ受注残高		53期	304	211	452	509	
		54期	432	582	611	605	
		55期	853	↓ 622	←高水準キープだが減少		
受注残高合計		53期	8,319	9,766	9,289	8,562	
		54期	9,045	7,465	7,682	5,823	
		55期	4,929	↑ 6,233	#VALUE!	0	